

うめナビ

2016.11
Vol.56

高精度の3Dスキャニング技術で 航空機業界を中心に、プラント設備や医療機器など 自在な板金部品製造を可能に

テックストレーキ

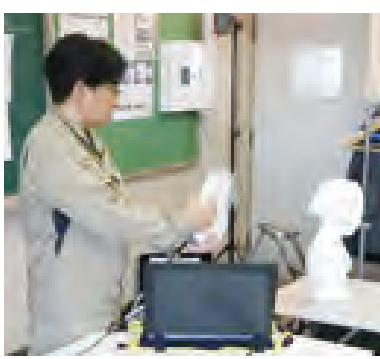
テックストレーキ(大田区羽田旭町、引地正和社長、03・6423・6196)は「3D技術で問題解決!」をテーマに「全国出張3Dスキャニング&ハンドメイド板金」を事業としている。

ワンオフ製品やカスタマイズ製品の設計・開発を開始する前段階で、既存の設備や部品を3Dスキャナーで正確に計測してリバーシモデリング(3D-CADデータ化)を行い、顧客の指定する3D-CADデータ方式(iges、stp、parasolidなど)で引き渡す。顧客の3D-CADで干渉チェックや強度検討をしながら設計・開発を行うことができ

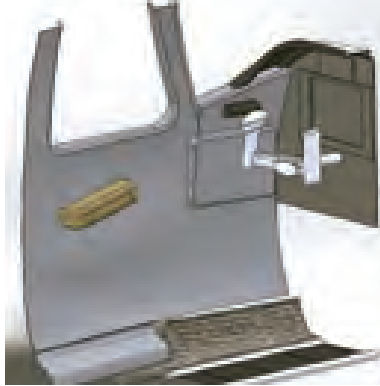
るため、「せっかくながら時間・人手・経費をかけて設計・開発したのに、既存の設備や部品と干渉して図面通りに組立てられない!」などの「手戻り」を未然に防止して、コスト削減や工期短縮を可能にしている。航空機産業と縁が深く、航空機の製造、運航、修理・改造メーカーなどにご利用いただいている。プラント設備、医療機器、人体などさまざまな対象物をスキャニングできるので、たとえば古い機械設備や金型といった図面やスペア部品が現存しない対象物をスキャニングして図面化することで「再生部品」の製造を行うことも可能である。軽量コンパクトな高精度ハンドメイドスキャナーにより、大きさや位置に影響を受けにくく、あらゆる場所や方向からスキャニングを行うことができるのも強みだ。また、航空機の板金部品製造で培った技能(一級工場板金技能士 打出し板金)を活かし、板金部品製造、組立作業、航空機への部品取付など、航空機機体構造の現場作業も手がけている。

将来的には、3Dスキャニングからリバースモデリング、航空機修理改造部品の設計・開発・製造に一貫して安定した高精度な製品を提供できる会社への成長をめざしている。

将来的には、3Dスキャニングからリバースモデリング、航空機修理改造部品の設計・開発・製造に一貫して安定した高精度な製品を提供できる会社への成長をめざしている。



場所を選ばないスキャニングが可能



航空機、コックピットなどのモデル

「社会に存在するバリアを少しでも小さく」 重度障がい者用車椅子製造で 福祉社会を支えるものづくり

コーヤシステムデザイン

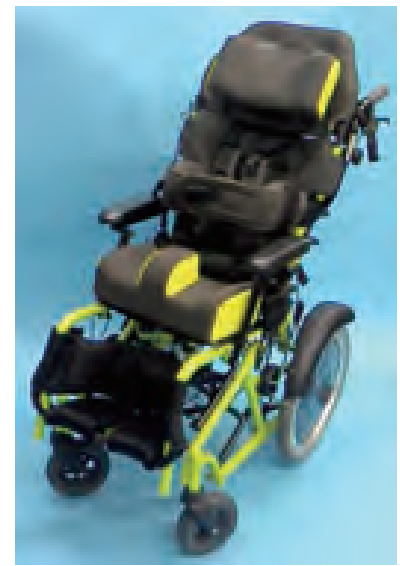
「社会に存在するバリア(障壁)を少しでも小さくできるような仕事をしたい」

そんな松野史幸社長の想いから立ち上げたコーヤシステムデザイン(町田市小山町、042・798・4644、<http://www.koyasys.com/>)は、町

田市内に自社ビルを構える車椅子の製造会社である。車椅子と言っても高齢者用の既製品ではなく、重度の障がいを持つ子どもたちを対象にした、個性の高い製品を扱う。大学卒業後、30年以上福祉機器業界に携わってきた松野社長の豊富な知識と技術を駆使し、お客様それぞれのニーズに合った車椅子をご提供している。

同社の代表的な製品には、子ども用車椅子「グルービーII」などがある。これらの製品は特許を取得した独自の構造を持ち、成長期の子どもの状態変化に適應して、やさしく、しっかりと子どもたちの身体を支えてくれる。

また、今年から販売を開始した重度の障がいを持つ高齢者向け車椅子「巧」は、これまで車椅子に



● 同社の子ども用車椅子最新モデル「グルービーII」



● 重度障がいを持つ高齢者用車椅子「巧」

採用されたことのない「バックサポーター中折れ機構」など、高齢者の特性に合った構造を備えている。この車椅子を利用することで、呼吸や嚥下が楽に行えるようになるという。

松野社長は「この仕事は、本当に必要とされるものをつくることのできる、日本では数少なくなった製造業のひとつです。障がいを持つ方たちが少しでも快適に暮らせるよう、お手伝いができれば嬉しい」「使用する方と社会との間のバリアが少し小さくなるようなものづくりがしたい」と、夢を語ってくれた。

<p>商社 8先</p>	<p>スーパー・小売・百貨店 31先</p>	<p>メーカー 15先</p>	<p>マスコミ・出版 35先</p>	<p>教育(大学・専門学校) 30先</p>	<p>官公庁 26先</p>	<p>ホテル 10先</p>	<p>金融 50先</p>	<p>建設・不動産 14先</p>	<p>システム関連 9先</p>	<p>その他 44先</p>	<p>合計 272先</p>
------------------	----------------------------	---------------------	------------------------	----------------------------	--------------------	--------------------	-------------------	-----------------------	----------------------	--------------------	---------------------------

※本誌は、城南信用金庫のお取引先に配布する他、商社、百貨店、スーパー、メーカー、マスコミ、大学等にもお届けしています。

「安全」「確実」「災害ゼロ」がモットー 運送業と健康関連商品販売を通じ 循環型社会に貢献できる技術者集団

タケウチ

タケウチ(品川区南品川、竹ノ内
 実社長、03・3450・5011、
<http://www.k-takeuchi.co.jp>)は、

昭和8年創業と業歴80年余りを有し、「安全」「確実」「災害ゼロ」をモットーに、運送業と健康機器および健康関連商品販売を行っている。運送業は主に産業用蓄電池やUPS(無停電電源装置)を運搬しているが、それ以外にも非常用電源設備の設置や撤去、保守点検と、

ただ運ぶだけでなく総合的なサービスをお客様に提供し、リサイクル事業としても社会に貢献している。トータルサービスを手がけるため、排出業者と中間処理業者間の契約締結をはじめ、産業用蓄電池(バッテリー)の廃棄処理に必要な事務処理もすべて、同社に一人

また、健康機器関連では喘息用吸入器、吸引器、補聴器、血圧計などを販売している。同社ホームページ(<http://www.kyunkyuki.com>)から一般個人の方にもお問い合わせいただける。小さなお子様や高



多様な登録車種で「安全」「確実」「災害ゼロ」運送!

齢者向けにリーズナブルな価格で提供しており、即日配達にも一部対応可。取引先からの紹介で始めた事業だが、今では喘息でお悩みの方や耳が聞こえにくい方までさまざまな商品をお届けし、ご好評いただいている。



可愛らしく清潔感のあるデザインで使いやすい鼻水吸入器「スマイルキュート」

そして同社の社員全員に周知徹底された「安全基準」のもと、作業員一人ひとりが危険を真剣に自覚し、注意することで多くのお客様の信頼を得てきた。また、万一事故や重大ミスが起きてしまった場合はどこを改善すれば防止できるか、他社の取組みも参考に日々社員一丸となつて対策を講じており、今後もより多くのお客様に安全な輸送と安全な商品をお届けできるように取り組んでいく。

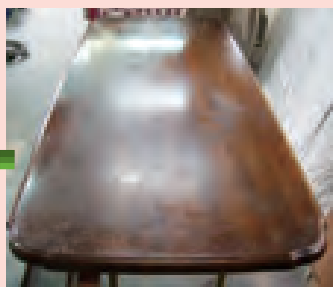
ご家族と住まいの想い出を大切に 補修工事・リフォームから家具修理、 美術工芸品の修復も心をこめて

アレックス

アレックス(横浜市都筑区川和町、細貝昭一社長、045・5500・9680、<http://www.repairarex.co.jp>)は、平成12年に住宅の出張キ

ズ補修業からスタートし、現在では建築におけるさまざまな補修工事やリフォーム工事、家具の修理、オリジナル家具の製作、陶磁器や美術工芸品の修復など「総合補修業」として事業を展開している。

建築物に使用されている材料は、木、金属、樹脂、石など多岐にわたるため、自ずと高い技術や対応力が求められる。同社は今まで培った技術や経験を活かして、お客様の要望に合わせて一つひとつ最善の方法をご提案しながら直してゆく。建築中の補修だけでなく、ペットがかけた跡、床の水染み、ドアに空けてしまった穴など、生活の中で発生したキズや不具合にも対応



テーブルの傷んだ塗装も元通り



愛着のある椅子が、張替と塗装で新品同様に

している。また、椅子の張替えやテーブルの再塗装といったメンテナンスから、置き場所に合わせた箆笥の寸法変更や、棚や机を使い勝手良く改造するなどのカスタマイズ、破損した部材の再製作など、和洋問わず家具の修理を幅広く行っていることも同社の特長である。インテリア装飾品や割れてしまった陶磁器人形など、美術工芸品の修復作業も手がけている。業務の拡大に伴い、平成26年に複数あった作業場を現在の新社・工場に移転・集約し、設備の充実や工程間の連携改善などにより、お客様への対応力をさらに向上させた。

同社ホームページには多くの修理事例が掲載され、画像による無料見積もりも行っている。ぜひ一度ご覧ください。

会社周辺の街頭清掃を始めて21年 誰もが安全で美しく、健康に過ごせる 地域社会をめざす療法器材を製造・販売

カナケン

「健康は叶う」から命名されたカナケン(横浜市青葉区美しが丘、丸山修社長、045・901・5471、<http://www.kanaken.co.jp>、オンラインショップ <http://www.e-kenkou.jp>)は、昭和46年創業、昭和48年に法人として創立し、

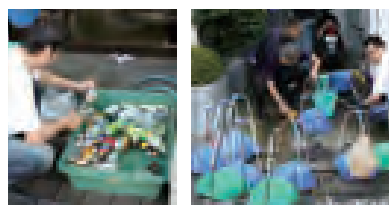
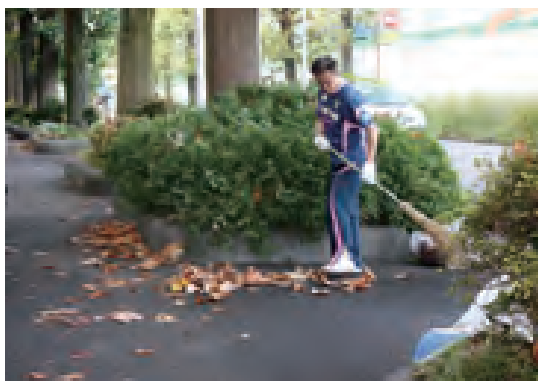
「はり・きゅう医療」の持つ三千年有余年の歴史を重んじ、「安全・安心な物理療法器材を創造する」を理念に掲げながら、鍼灸院・接骨院を主な取引先として、はり、もぐさ、物理療法機器全般、介護用品、リハビリテーション機器、健康器具などを取扱っている。

本社1階で扱う介護用品は地域の方々にもご愛顧いただいているが、その他これまで行ってきた同社の「CSR活動」をご紹介します。平成7年頃、同社の創業者である丸山正信氏が、「会社が地域にあるだけで少なからず周囲に迷惑をかけている」という想いから、周辺道路の徹底清掃を始めた。始業時間の約2時間前から始めるこの清掃活動に、いつの間にか男性社員全員が参加するようになっていた。また、社員の一部が毎朝会社からたまプラーザ駅前まで清掃し、毎週火曜日は男性全員で周囲3kmの範囲を清掃するようになった。「通行される方が、汚れ荒んだ道よりも神社の参道のような清々しい道を歩きたいと思うのは当然であり、何より清掃をした本人が一

番清々しい気持ちになれる。ことが、仕事に対するモチベーションにも活きています。継続は大変ですが、皆で協力し助け合いながら21年続けてきたこの取り組みも、当社と地域との結びつきを深める一助となっていると思



「健康は叶う」と丸山社長。ご来店いただければ一般の方でも使える商品があります



使った掃除用具を全員で洗って拭き上げている様子
 清掃中に回収した資源ごみの洗浄分別作業

います」と社長は語る。

「快適に安心して暮らせる住まいづくりを」 ちよつとしたサッシ修理から 総合的なリフォーム、エコ商品の販売まで

佐谷商事(綾瀬市蓼川、佐谷欣一社長、0467-79-1184、http://www.satani.co.jp)は、昭和56年創業、サッシの販売・施工や一般住宅のリフォームを行っている。

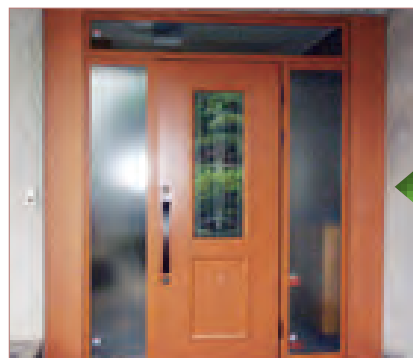
同社の前身は、先代が地元にある三協アルミの販売会社から受注した流し台などの住設機器を現場まで配達する運送業だった。先代から佐谷現社長が家業を継いだのは21歳。以来、「何にでも首を突っ込み、顔を出す」性格と、「気になることは即実行する」柔軟な思考を活かして、着実に業務内容を拡大していった。サッシの運送だけでなく、サッシの調整や手摺の設置といった施工から施工後のフォローまで行うきめ細やかで一貫したサービスを提供し続けている。



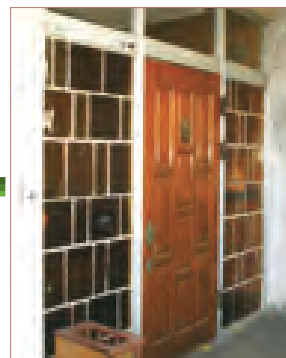
佐谷社長以下、地域の『快適環境』をご提案する同社のみなさん

先代から続く取引先である三協アルミとの関係も活かし、三協アルミのバックアップするリフォーム専門店「新助家(いっしんたすけ)」が、地域の特性に合わせた小回りの利くサービスで、お客様の快適な住まいづくりをサポートしている。

現在では、エンドユーザーとの距離を縮め、同社のファンを増やすことをめざして通販サイトにショップを開設した。サッシはもちろん、一見同社とは無縁かと思える防犯グッズや自然環境に着目した生ごみ処理機など、住まいに関わる幅広い商品をご提供している。「人に優しい快適環境を創造する」が同社のモットーにあるからこそその取組みである。これからも住まいの強い味方として地域に貢献し続ける同社へ、どうぞお気軽にご相談ください。



リフォーム後



リフォーム前

佐谷商事

日本最大級のボードゲーム専門店 高円寺の遊べるスペース「す箱」から アナログゲームの魅力在全国に発信

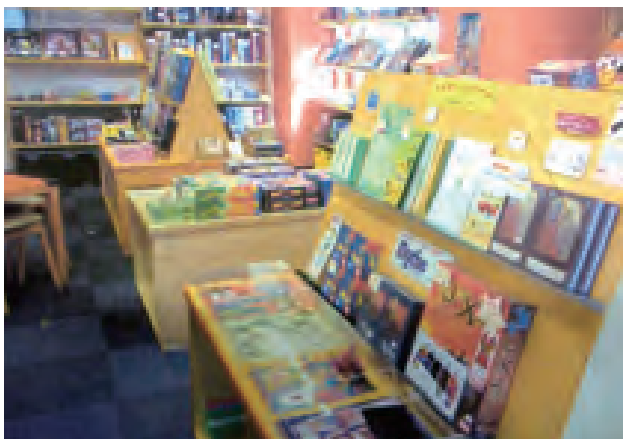
すごろくや(杉並区高円寺北、丸田康司社長、03-5327-4568、http://sugorokuya.jp)は、JR中央線・総武線高円寺駅北口から徒歩2分のマンション街で営業する、ボードゲームを中心に扱う玩具小売・卸売店である。平成18年4月に個人事業として開業し、平成22年に現在地へ移転した。

同社は、海外製品を中心とした近現代のボードゲームやカードゲームを見て・触って・買える日本最大級の専門店として、日々ボードゲームの魅力を発信し、さまざまな活動を展開している。高円寺内に同社店舗と、イベントを開催したりボードゲームをその場で遊べるスペース「す箱」を運営し、休日には家族連れや若いカップルなどで賑わっている。

同社の取扱商品の中でも多くを占める、ドイツ発祥のボードゲーム。現在、ドイツは世界屈指のボードゲーム市場を持つ国であり、2007年にはいわゆるアナログゲームの総売上が4億ユーロを突破し、当時のドイツ玩具市場の17・8%に上った。20世紀後半より、ドイツが突出したボードゲーム大国になったのもっとも有力な説が「しっかりと残業が少なく家族で過ごす時間を多く取れるため、ボードゲーム文化が発展した」とされている。今の日本も、ドイツほどではないがアナログゲームの

ゲームの人気の少しずつ上がってきており、成長市場として注目を集めている。

丸田社長を含め同社従業員も、ボードゲームが大好きで毎日楽しく仕事をしているという。ぜひ一度足を運んでみてはいかがだろうか。思わず発見や刺激、新しい自分の趣味が見つかるかもしれないし、「す箱」に集う人たちがゲームをしながら楽しい休日をご過ごせるだろう。



さまざまなボードゲームが揃った店内



すごろくや

「待望のNew Open」お似合い×トレンド×高技術!! 美女力がグングン上がる♪ お洒落さん予約必須サロン☆

アムール等々力



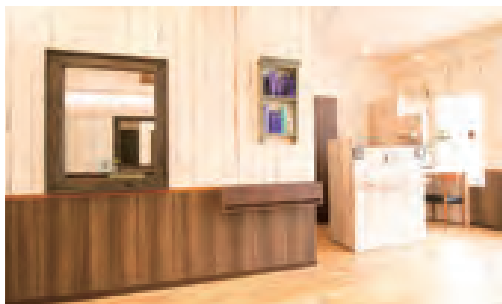
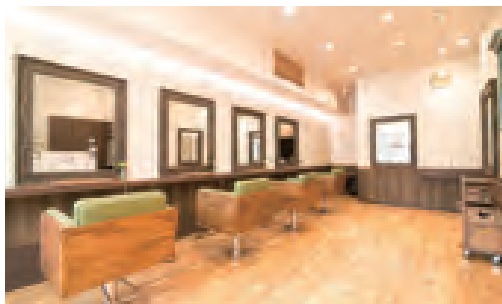
だ。女子力をUPさせるパーマは、ふんわり柔らかく各自の髪質や状態を確認しながらポイントを外さないパーマラインアップで、理想のスタイルをご提案する。前処理剤でパーマダメージも防いでくれる。

また、カラーリングは厳選した肌にやさしいカラー剤のほか、オーガニックカラーも使用している。前処理剤もカラーゲン補給にこだわってカラーリングする施術法なので、ダメージレスでワンランク上の潤い艶発色を実現できる。絶品カラーに仕上げる。

アムール等々力(世田谷区等々力、03-5752-3383)は、地元等々力だけでなく、インターネットサイトでも口コミ数、口コミ評価の高い人気の美容室サロンである。

等々力駅から徒歩1分という好立地で年中無休、平日20時まで営業している。仕事帰りでも利用しやすいと好評を得ている。日々の喧騒を忘れさせてくれるような居心地の良い空間で、実力派スタイリストが丁寧なカウンセリングを行い「二人ひとり」に似合う理想的なスタイルに仕上げていく。

同サロンのお勧めは、パーマとカラーリング



落ち着いた木目調の内装

うめナビ



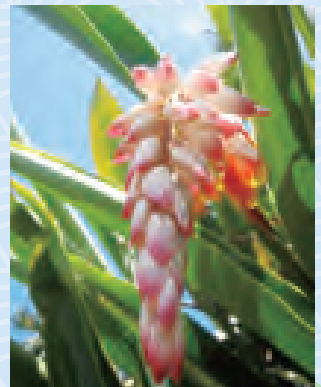
WITH コザ信金 2016.11 Vol.2



「沖縄の未利用資源の有効活用」 北大東島産ドロマイトと 大東月桃を主原料とした商品開発

ECOMAP

ECOMAP(那覇市
寄宮、三輪恵美社長、
098・894・3696、
<http://www.ecomap.co.jp>)は、沖縄本島の東



ポリフェノールや抗酸化作用が注目を集める、ショウガ科の植物「月桃」

に位置する北大東島北大東村より委託を受け、月桃の刈取りから1次原料である精油、芳香蒸留水、各種エキス、食品用原料の製造まで管理するとともに、那覇の工場において2次加工品である化粧品、雑貨、食品の製造管理および販売も行っている。「沖縄の未利用資源の有効活用」をスローガンとし、エビデンス重視で素材の研究を進め、安心かつ安全な商品やサービスを提供できる企業をめざしている。



同社の商品は、関東の生協、ヨシケイ、牛乳宅配会社でも販売しております

北大東島は、ほぼ全島化石サンゴに由来するドロマイト

で構成された、世界で唯一の島と言われる。同社の独自技術で、カルシウムとマグネシウムの比率に優れたドロマイトの成分を損なうことなくパウダー化することに成功し、化粧品や食品などさまざまな分野で使用することが可能になった。また、北大東島に自生する月桃についても研究を重ね、他地域と比べて殺菌力の高い有機成分が多く含まれていることが分かっている。同社は、「自然派化粧品を製品開発コンセプトに、自然由来の原料にこだわり、月桃の含む「エモリエント作用(肌を柔らかくする作用)」の特性を持つ成分に、北大東島のドロマイトの洗浄力をプラスしたコスメや加工食品の商品開発、販売に取り組んでいる。このドロマイトと大東月桃を活用し、北大東島の新たなブランドとして、ひとつの産業に成長させることができるのではと期待されている。

泡盛のコーヒ割りヒット 伝統と革新で170年 沖縄に現存する最古の泡盛メーカー

新里酒造

新里酒造(沖縄市古謝、新里建二社長、098・939・5050 <http://www.shinzato-shuzo.co.jp/>)は、1846年創業、170年の歴史がある。当時、琉球王府から泡盛造りに選ばれた30人の蔵人の中の1人であり、現存する沖縄の酒造所としては、最も古いと言われている。



同社のヒット商品「コーヒスピリッツ」

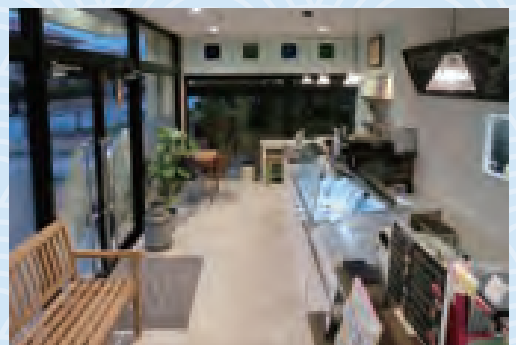
「若い人のアルコール離れも心配されているが、昔より飲みやすい商品が開発されている。もっと多くの人に泡盛を飲んでほしい」と新里社長は語る。工場見学(要予約)も行っているので、気軽にお立ち寄りいただきたい。

同社の商品は、他社の泡盛に比べ香りの高さが特長である。通常、高温で発酵させると香りの成分まで飛んでしまう。香りを保つため低温で発酵させるので、通常14日間で済む発酵過程に20日間かける。「消費者の嗜好は時代によって違う。守るべきものと、変えていくものがある」と話す新里社長は、昔ながらの製法を守

る一方で新商品開発も怠らない。そんな商品の1つが「コーヒスピリッツ」だ。泡盛のコーヒ割りりで、近年若い人の中で流行っている新しい飲み方で、社長はせっかくなの泡盛に缶コーヒを入れている女性スタッフを目にした。しかしこれが飲みやすく、商品になるーと思った。より香りが引き立つよう原料に使うコーヒ業者と何度も試作を繰り返した。今ではヒット商品となり、東京で開催された「お土産グランプリ2016」では見事に各国審査員賞(韓国)を受賞し、ファミリーマート沖縄では、「BLACK泡盛コーヒ(無糖)」としてカップで提供している。

こだわりジェラートで「沖縄に恩返し」 紅芋、さとうきび、パイナップルや島豆腐まで 豊富な食材で沖縄の魅力を伝える

あうん堂



「South&North」店舗内観

だが、いざ一念発起して沖縄に移り住み、機械を購入しつくつてみたジェラートは予想外にとっても不味かった。納得のいく美味しさまで、沖縄でも試作を繰り返した。素材にはこだわっている。自ら北海道まで出向いて選んだ牛乳と、沖縄産牛乳を素材に合わせて使い分ける。組み合わせた素材となるシュークリームやアップルマンゴー、島バナナなど期間限定フレーバーも、なるべく無農薬にこだわって、可能な限り産地に足を運んでいる。

ジェラートショップ「South&North」を運営するあうん堂(那覇市銘苅、福田修社長、098・861・3730、<http://www.gelatortree.jp/>)は、平成23年10月に設立した。中堅機械メーカーに勤めていた福田社長は、毎日3時間しか眠らないような激務の中「定年までこんな生活でいいのか」と、旅行で訪れていた沖縄で創業することを決めた。「いつも癒してくれていた沖縄に恩返ししたい」「沖縄を多くの人に知ってもらいたい」という想いから、多くの素材の良さを伝えることができる「ジェラート」を選んだ。前職の間もジェラートのつくり方を勉強し



福田社長こだわりのジェラートは、インターネットでの注文も可能

「利益だけ考えているところとは取引しない」という福田社長の考えに共感してもらえる生産者・販売先とだけ取引を行っているという。過去には、通販のカタログハウスに掲載され、今では、東京デイズニーストリートのホテルにも納品している。今後は、海外にも展開していく予定だ。